

2020年・被爆75年へ、核兵器のない世界の扉を開こう

# ヒロシマ・ナガサキのヒバクシャとともに

## ふたたびヒバクシャをつくらない 世界的な声と行動を

カトリック教会のフランシスコ教皇は11月24日、長崎と広島を訪れ、「核兵器は…わたしたちを守ってくれるものではない」「核兵器の保有は、それ自体が倫理に反しています」と核兵器廃絶に向けたメッセージを発表し、被爆者をはじめ世界の人々に感銘を与えました。

来年2020年は、原爆投下から75年の節目の年です。教皇も訴え



「ヒバクシャ国際署名」は  
QRコードからオンラインで  
お願いします！



たように、核兵器廃絶には、あらゆる国々や人々の協力が必要です。被爆者によびかけ、すべての国に核兵器を禁止し廃絶する条約の締結を求める「ヒバクシャ国際署名」にご協力をお願いします。

(2019・12・6)

## 被爆者をささえ お見舞いする募金にご協力を

核兵器のない世界を実現する力は、核兵器がもたらす非人間的な被害を、人々が知ることです。そのために被爆者のみなさんは、広島、長崎、全国各地でも、国連など海外でも、被害の体験を伝え、核兵器を禁止し、廃絶するよう訴えています。

私たちはこの12月、全国各地で被爆者のみなさんを訪問し、年末見舞金の贈呈など、支援と連帯の行動をおこないます。一人でも多くの方が被爆者援護・連帯募金にご協力くださるよう、心から訴えます。

※募金は全額、全国の被爆者のみなさんおよび被爆者団体への支援金として使われます



国連認証 NGO・原水爆禁止日本協議会(日本原水協)  
Tel:03-5842-6031 HP:<http://www.antiatom.org/>

原水爆禁止大阪府協議会(大阪原水協)  
Tel:06-6765-2552 HP:<http://www.osk-gensuikyo.jp/>